

安全最優先のドライバー研修制度

富士急シティバスでは入社後、初心者・経験者ドライバーともに、能力に応じて運転技術研修を設けています。運転技術に不安がある場合は、妥協のない訓練を続けていただき、正規乗務への道のりを手厚くサポート。

全ドライバーが自信を持てるまで、研修や実地指導で徹底サポートします！

貸切バス車両での雪山実技訓練風景



初任・準初任運転者に対して行う必要のある添乗による安全運転の実技指導について

○実施日程・ルート・実技指導の具体的な内容

<実技研修 1日目～4日目>

- ・車庫内：車両の構造について指導、パイロンを使用しての車両感覚について指導

<実技研修 5日目～>

- ・一般道：バスの基本的な動きについて指導
- ・一般道～高速道路：車両感覚・注意配分・目線の持って行き方について指導
- ・高速道路：速度感覚・安定走行・横風に対応する運転方法について指導
- ・山岳道路：予測運転・狭路走行・安全なすれ違い、山岳での上り下りの車両安定性の違いを指導
- ・下り坂でのエンジnbrake・排気ブレーキの使用について指導

<実技研修 40日目～>

- ・実技研修見極め試験

<冬季雪山実技研修>

- ・雪上路にてチェーン装着、走行訓練を実施

※初任運転者実技研修車両については能力に応じた車両にて実施

※準初任実技研修車両については実技研修5日目～と同様の研修、大型車両にて実施